

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2007-137793

(P2007-137793A)

(43) 公開日 平成19年6月7日(2007.6.7)

(51) Int. Cl.	F I	テーマコード (参考)
A 6 1 K 47/48 (2006.01)	A 6 1 K 47/48	4 C 0 7 6
A 6 1 K 9/14 (2006.01)	A 6 1 K 9/14	4 C 0 8 4
A 6 1 K 47/24 (2006.01)	A 6 1 K 47/24	4 C 0 8 5
A 6 1 K 38/00 (2006.01)	A 6 1 K 37/02	
A 6 1 K 45/00 (2006.01)	A 6 1 K 45/00	

審査請求 未請求 請求項の数 14 O L (全 12 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号	特願2005-331239 (P2005-331239)	(71) 出願人	304028346 国立大学法人 香川大学 香川県高松市幸町1番1号
(22) 出願日	平成17年11月16日 (2005.11.16)	(71) 出願人	503027931 学校法人同志社 京都府京都市上京区今出川通烏丸東入玄武町601
		(72) 発明者	小川 一文 香川県高松市林町2217番地20 国立大学法人香川大学工学部内
		(72) 発明者	渡辺 好章 京都府京田辺市多々羅都谷1-3 学校法人同志社 同志社大学工学部内
		Fターム (参考)	4C076 AA30 AA95 CC03 EE59A 4C084 AA17 MA43 NA13 4C085 HH05 KA28

(54) 【発明の名称】 薬剤とその製造方法

(57) 【要約】

【課題】

磁力を用いて必要な部位に薬剤を集中させるというシステムに用いる薬剤及びその製造方法は、未だ開発、提供されていない。

【解決手段】

エポキシ基を含むアルコキシシラン化合物とシラノール縮合触媒と非水系の有機溶媒を混合して作成した化学吸着液中に磁性微粒子を分散させてアルコキシシラン化合物と磁性微粒子表面を反応させ、微粒子表面を有機溶剤で洗浄して、余分なアルコキシシラン化合物を除去して磁性微粒子表面に共有結合したエポキシ基を含む単分子膜を形成し、タンパク質や、アミノ酸、酵素、抗体、抗生物質、抗菌物質、あるいは、造影剤等、物質内にイミノ基を含む薬物を反応させて磁性微粒子表面に薬物を固定することにより、薬用物質が磁性微粒子表面に共有結合した単分子膜を介して結合固定されているDDS用の薬剤を製造提供する。

【選択図】 図1

